

10周年記念だよ!

# けいらく通信

けいらくピクス®

2020/4/10  
No.19



ホームページへ!

<http://keirakubics.com>

発行：一般社団法人 日本けいらくピクス協会

公式ブログ <http://keirakubic.exblog.jp/>

## 【10周年に寄せて理事より】



### 村井玉枝 代表理事

2010年10月に発足した協会は小さいながらも順風満帆。今年も桜が咲きました。10年目を迎えた今年はコビッド19が猛威をふるい、イベントの中止や高齢者施設の休館、フィットネスクラブやカルチャーの休講、オリンピックまでが延期になりました。協会主催の講習会もやむなく中止し、自粛続きの先の見えない状態になっております。そんな中、嬉しい便りがありました。2017年に認定インストラクターになった静美幸さんからです。「先生！来月から、けいらくピクスをセントラルスポーツとホリデーで指導できるようになりました！」と。今後の協会運営など不安を抱えていた矢先の嬉しいニュースでした。

### 中村勝美 理事

協会を立ち上げた10年前、2020年の春がこのような状況になっていることを誰が想像したでしょうか。村井先生からお誘いいただき、小岩マネージャーと共に10年。東洋医学について全く知識がなかったエアロビックダンスインストラクターが学びながらプログラムを実践すること10年、そこには、クラスに通い続けてくださった皆さんなくては実現出来ませんでした。当初の野望「けいらくピクスを世界に！」とは程遠い10年目ではありますが(笑)、今現在も皆さんが健康で通い続けてくださっていることが「生涯現役」を実現させる運動プログラムであると確信しています。東洋医学概念は私たちの生活を豊かにそして気づきを与えてくれます。

けいらくピクスの種が蕾となり、花が咲いた瞬間で指導者冥利に尽きます。こんな気持ちを味わえるのも愛好者の皆様はじめスタッフの皆様のお力添えがあってこそです。10年、存続できて良かったなあとしみじみ感じ入っております。感謝!!

昨今ではスマホで写真を送ったり、動画のお知らせをしたりすると各方面より嬉しいお便りを頂きます。今更ながらですがこれらの文明の利器?を駆使して発信していかねばと自覚した次第です。さてはて、71才になった私にできるだろうか~とりあえず80才の山を目指し頑張りたいと思います。皆様、変わらぬご支援を今後ともよろしくお願い致します。

### 小岩桂子 理事



IDEA 2015  
アメリカにて  
編集後記ツボやき:あつという間の10年でした。協会マニュアルデータ制作は、写真撮影から編集と大変だったな~今では大切な思い出です。一人の健康は皆のため!よく食べよく寝て養生しましょう!(驚)

25年以上前に村井先生が地域のフィットネスリーダー育成を目標としていた勉強会に参加し、主に村井先生には理論を、そして実践は中村先生に指導していただきました。

当時は、お二人の先生方と一緒にけいらくピクス協会を運営するなどとは少しも想像できませんでした。オーストラリア研修後、ChiBallメソッド創設者のモニカリンフォード氏が執筆した副読本を参考に200余ページのマニュアルの翻訳。専門用語や動きの解釈は難解で、時にはオーストラリアに直接メールで問い合わせをしたりしながら、1日で2~3ページ進むことがあれば、3行ぐらゐの文章を訳すのに半日かかったこともあり。そしてその内容を日本で展開できるようなマニュアル作りのための、ビジネスホテルを利用した3人での3日間の合宿。今では全て良い思い出です。10年たった今、爆発的な人気や評判を得たりすることはありませんでしたが、少しずつ少しずつ前進してきたと感じます。合宿当時は、延べ受講者数700余人、認定インストラクターは延べ数約30人の現在には思いもよませんでした。今ある日本けいらくピクス協会はそういった方々に支えられているのだと感じています。

今、世界はとても大変な時期で、日本の状態は深刻ですが、今まで通り皆さんと共に小さくても確かな歩を進めていきたいと思ひます。

### 【新インストラクター誕生(2019/8)】 長谷川和美インストラクター

主にヨガクラスを中心にストレッチ・ピラティスなどを埼玉県内のスタジオ、スポーツセンター、公民館等で指導している明るく楽しいインストラクターです。けいらくピクス®認定インストラクターとして、以前の指導内容に季節に合わせたプログラムを加えてご活躍中です。